

区 分	科 目 名	担当教員	単位	必選別	開講期別	履修年次	備 考
専門科目	国文学講義講読	北川和秀	4	選択	通年	2・3・4	

授業題目・テーマ

『万葉集』（第二期・第三期を中心に）

授業概要・授業計画

万葉集の歌を作者別年代順に講読する。個々の歌を通して、万葉集の代表的な歌人それぞれの歌の特徴と、万葉集各期の歌風の変遷とを具体的に明らかにしてゆきたい。また、これと並行して、表記のことや、上代特有の語・文法等についても講義する。

ただし、万葉集の全時代を対象とすることは時間的に困難であるから、本年度は第二期・第三期を中心にし、第一期・第四期は簡単に触れるに留める。

年度初めの3週程度で万葉集の概説（時期区分、各巻の概要、諸本、注釈書、表記などについて）を行い、以後、歌人別に歌をよんでゆく。もう少し具体的な年次計画は次のように考えている。

4月から5月半ば……万葉集全体の概説。

5月後半……雄略天皇、額田王

6月……有間皇子、大津皇子、天智・天武の諸皇子・皇女たち

7月……柿本人麻呂歌集

10月……柿本人麻呂、高市黒人

11月……大伴旅人

12月……山上憶良

1月……大伴家持・東歌・防人歌等

テキスト・参考文献

『萬葉集』（鶴久・森山隆 おうふう 1,800円）をテキストとして使用する。ただし、万葉集の原文を全て収録してあるものならば他のテキスト（たとえば『萬葉集 本文篇』塙書房など）でもよい。また、随時プリントを配布する。

授業形式

講義形式で授業を進める。

成績評価の方法

学年末のレポートによる。

関連科目

備考（メッセージ等）

来年度のテーマは『万葉集』以外のものを予定している。『古事記』になるか、他のものになるかは未定。

